

【2】財務関係

I. 財務の概要

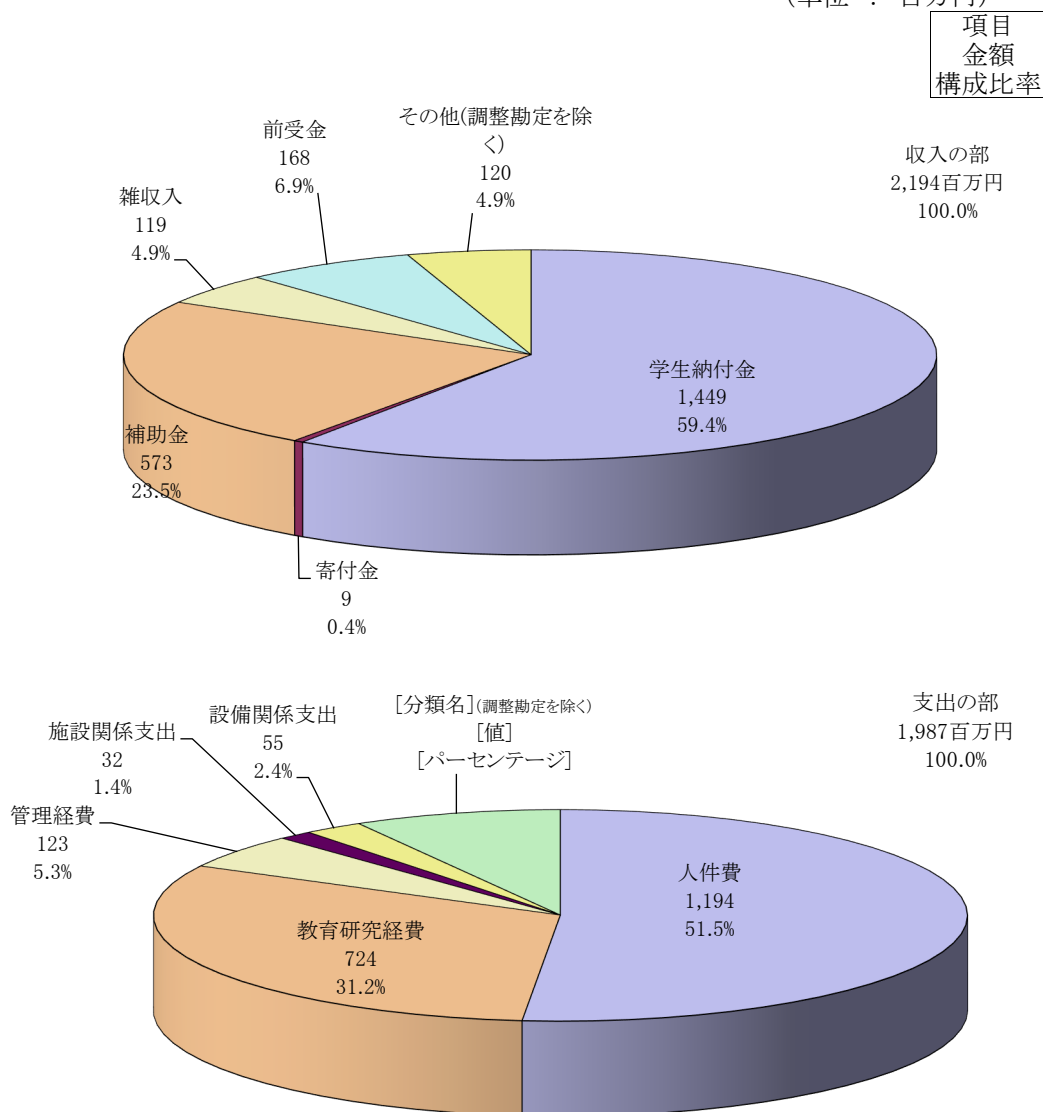
1. 資金収支計算書（法人全体）

資金収支計算書は、当該会計年度(令和3年4月1日～令和4年3月31日)の諸活動に対する全ての収入及び支出の内容並びに支払資金のてん末を明らかにするものであり、次のグラフは、資金の収入及び支出を項目別にグラフにしたものである。

当年度決算の結果、資金収入合計は、2,187百万円、資金支出合計は、2,174百万円となり、収入から支出を差し引いた当年度資金収支差額は、13百万円の収入超過となった。

前年度からの繰越支払資金は6,772百万円であったので、翌年度への繰越支払資金は6,785百万円となった。

(単位：百万円)



<用語の説明>

・収入の部

- 学生納付金 … 授業料、入学金、教育充実費、実験実習費、施設管理費、特別施設費等、学生・生徒から納入された収入
- 補助金 … 国・地方公共団体から交付される助成金収入
- 前受金 … 当該年度中に受け入れた翌年度の授業料、入学金等の収入

・支出の部

- 人件費 … 専任教職員、非常勤講師、学生アルバイトの給与・退職金等の支出
- 教育研究経費 … 教育研究、学生・生徒に係る支出
- 管理経費 … 総務・経理業務や学生生徒の募集活動経費等、教育研究以外の支出
- 借入金利息・返済 … 借入金の返済、支払利息の支出
- 施設関係 … 土地、建物、構築物等の支出
- 設備関係 … 機器備品、図書等の支出

2. 事業活動収支計算書（法人全体）

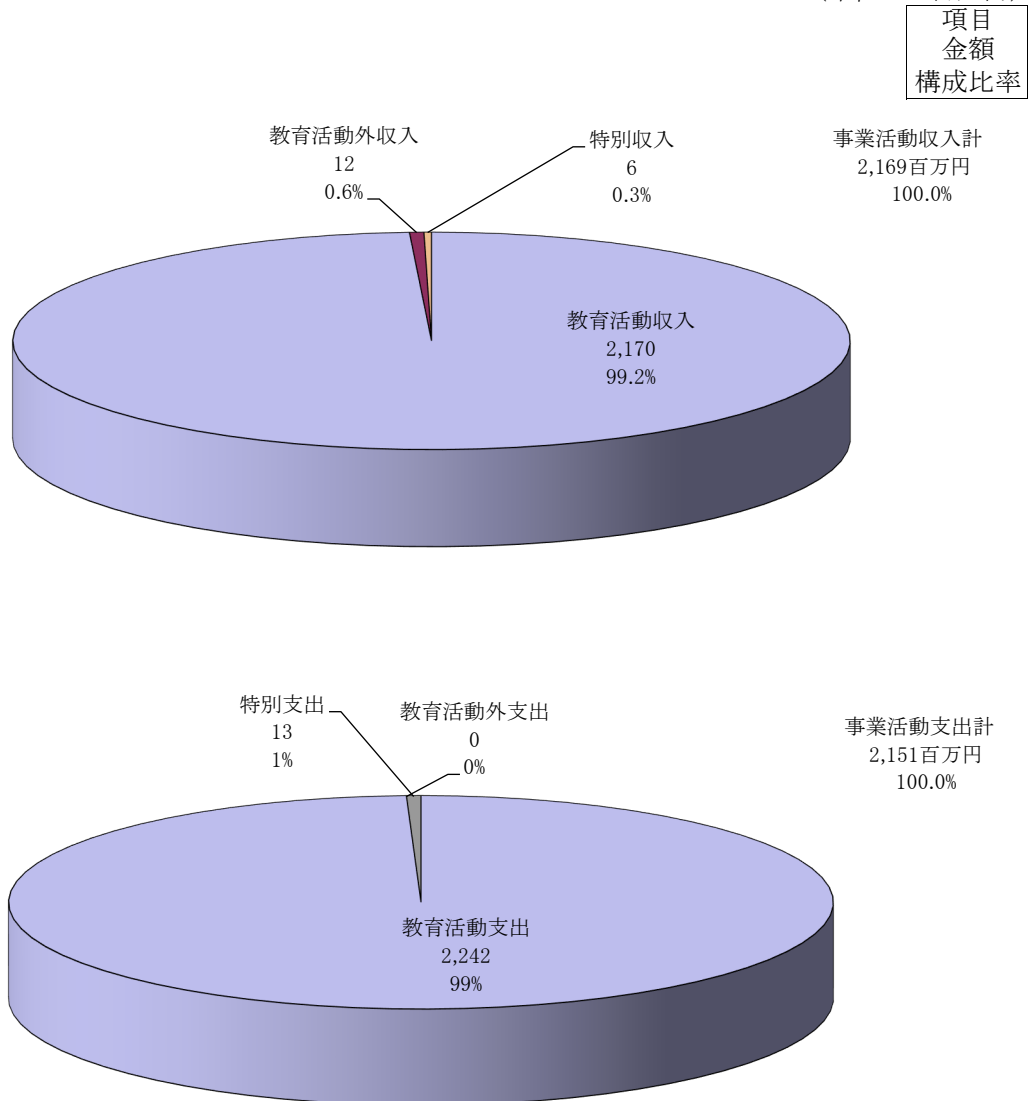
事業活動収支計算書は、当該会計年度(令和3年4月1日～令和4年3月31日)の活動収入及び活動支出の内容及び均衡の状態を明らかにするためのものであり、次のグラフは、事業活動別にグラフにしたものである。

当年度決算の結果、教育活動収支については、収入は2,170百万円、支出は2,242百万円となり、教育活動収支差額は72百万円の支出超過となった。教育活動外収支については、収入は12百万円、支出は0円となり、教育外活動収支差額は12百万円の収入超過となった。特別収支については、収入は6百万円、支出は13百万円となり、特別収支差額は6百万円の支出超過となった。

結果、基本金組入前当年度収支差額は△66百万円となり、基本金組入額合計△72万円を加えた、当年度収支差額は137百万円となった。

前年度収支差額3,352百万円を加え、基本金取崩額1百万円を加えた翌年度繰越収支差額は、3,216百万円となった。

(単位：百万円)



<用語の説明>

- | | |
|----------|--|
| 教育活動収支 | … (収入) 当該年度のすべての収入のうち、教育活動収入
(支出) 当該年度のすべての支出のうち、教育活動支出 |
| 教育活動外収支 | … (収入) 受取利息・配当金、その他教育活動外の収入
(支出) 借入金利息、その他教育活動外の支出 |
| 特別収支 | … (収入) 資産売却収入、その他の特別収入(施設設備寄付金・施設設備補助金)
(支出) 資産処分差額、その他の特別支出 |
| 基本金組入額合計 | … 教育活動に必要な資産を継続的に保持するため維持するべきものとして、土地、建物、機器備品等の資産を自己資金で取得した額で、帰属収入から組入れた金額(取得額と同額) |

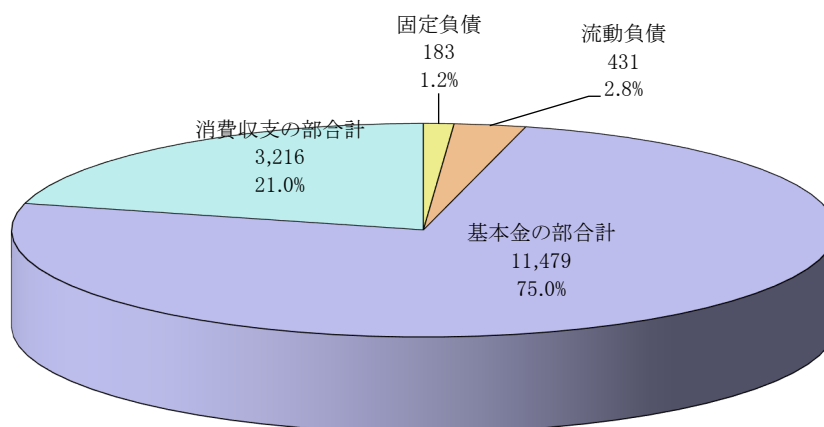
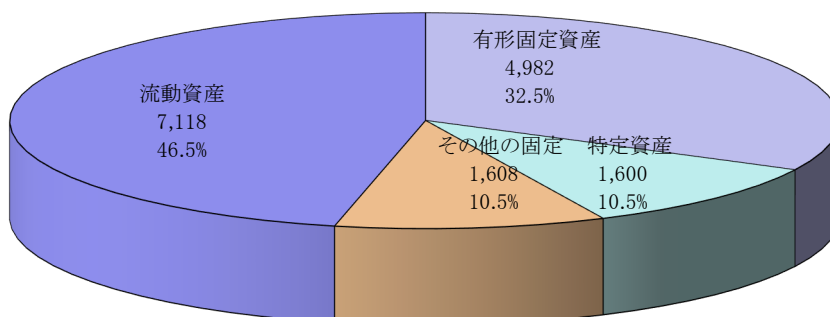
3. 貸借対照表(法人全体)

年度末(令和4年3月31日)における資産、負債、純資産の状態、保有する財産を示し表示し、純資産(正味財産)がいくらになっているか(財政状態)を明らかにするもので、下のグラフの通りである。

年度末の資産は、15,308百万円〔固定資産8,190百万円(有形固定資産4,982百万円、特定資産1,600百万円、その他の固定資産1,608百万円)、流動資産7,118百万円〕で、負債は、614百万円〔固定負債183百万円、流動負債431百万円〕となり、資産から負債を引いた正味財産は14,694百万円となる。

(単位:百万円)

項目	金額	構成比率
----	----	------



II. 財産目録

令和 4年 3月 31日現在

I 資産総額	15,307,651,681 円
内 基本財産	8,190,140,731 円
運用財産	7,117,510,950 円
II 負債総額	613,509,666 円
III 正味財産	14,694,142,015 円

科目		金額
I 資産		
1. 基本財産		
土地	190,553.92 m ²	1,643,053,152 円
建物	39,962.35 m ²	2,655,945,202 円
構築物	132 件	32,327,683 円
教育研究機器備品	1,703 点	130,432,939 円
管理用機器備品	493 点	12,910,759 円
図書	121,903 冊	503,486,993 円
車輛	6 台	3,625,113 円
減価償却引当特定預金	1 件	1,000,000,000 円
第3号基本金引当特定預金	2 件	600,000,000 円
電話加入権	45 件	3,259,239 円
施設利用権	5 件	4 円
有価証券		1,605,016,517 円
預託金		83,130 円
2. 運用財産		
預金・現金		7,117,510,950 円
未収入金		6,784,944,124 円
貯蔵品		123,718,043 円
有価証券		389,911 円
立替金		201,307,868 円
前払金		1,598,424 円
		5,552,580 円
資産総額		15,307,651,681 円
II 負債総額		
1. 固定負債		
退職給与引当金		182,769,923 円
		182,769,923 円
2. 流動負債		
未払金		430,739,743 円
前受金		141,428,678 円
預り金		167,619,500 円
仮受金		114,749,693 円
		6,941,872 円
負債総額		613,509,666 円
III 正味財産 (資産総額－負債総額)		
		14,694,142,015 円

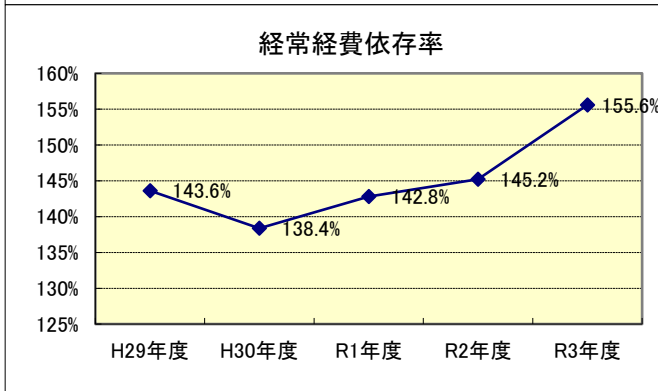
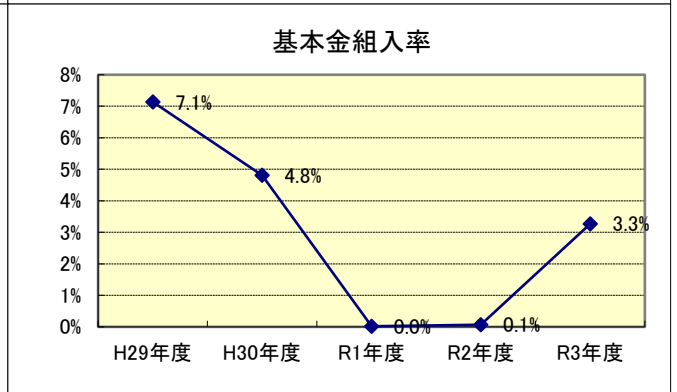
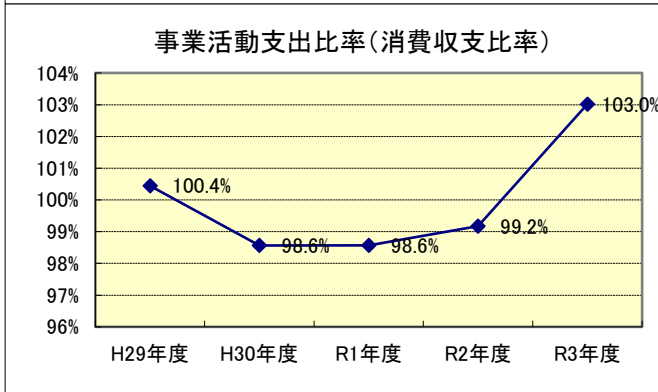
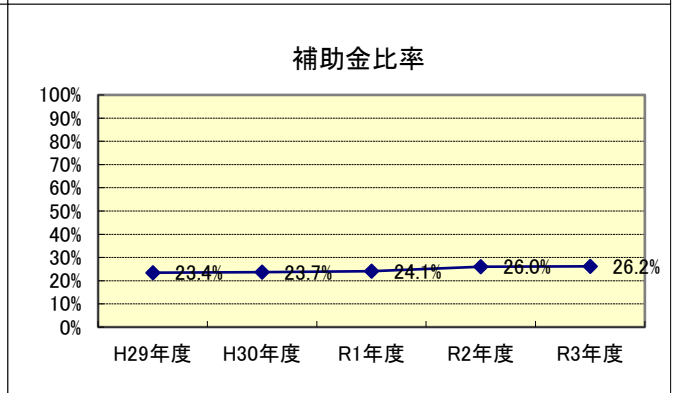
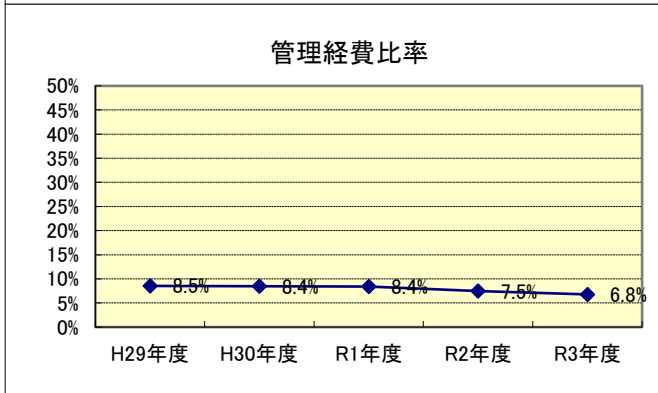
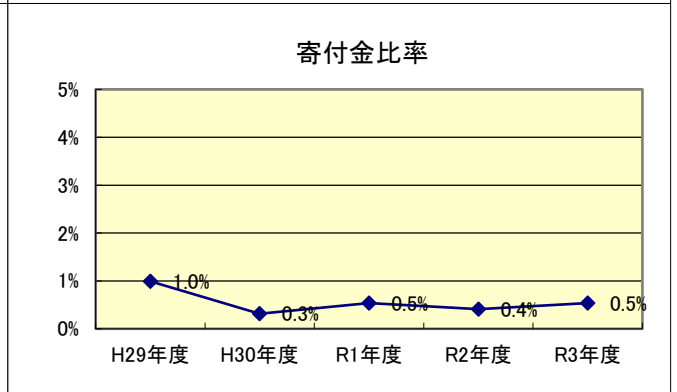
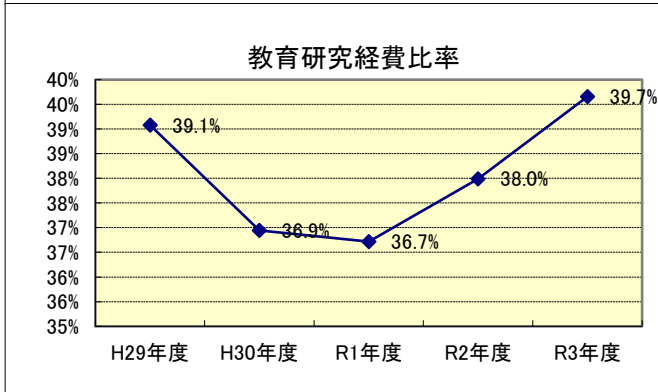
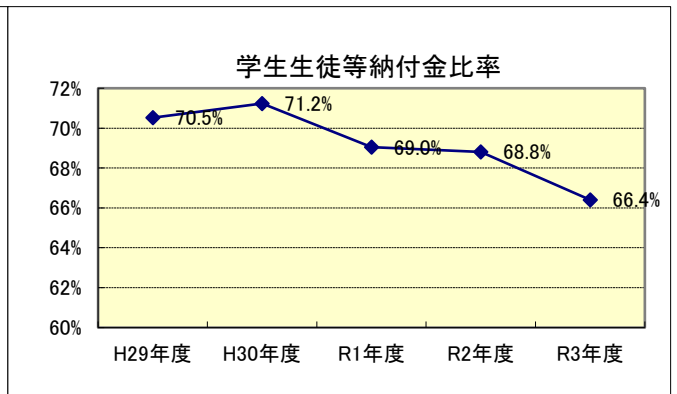
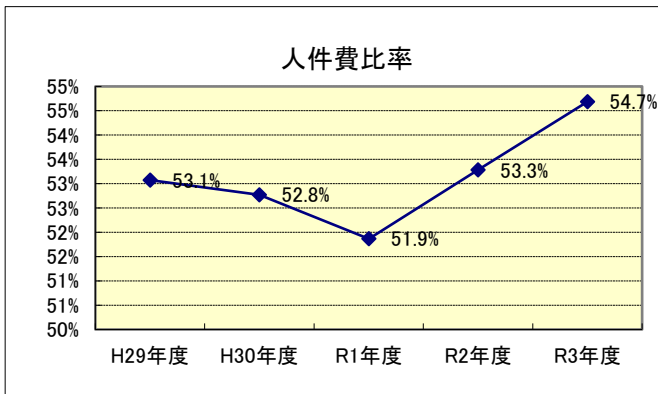
1. 基本財産 : 学校法人の設置する私立学校に必要な施設及び設備又はこれらに要する資金
2. 運用財産 : 学校法人の設置する私立学校の経営に必要な財産

(1)財務比率

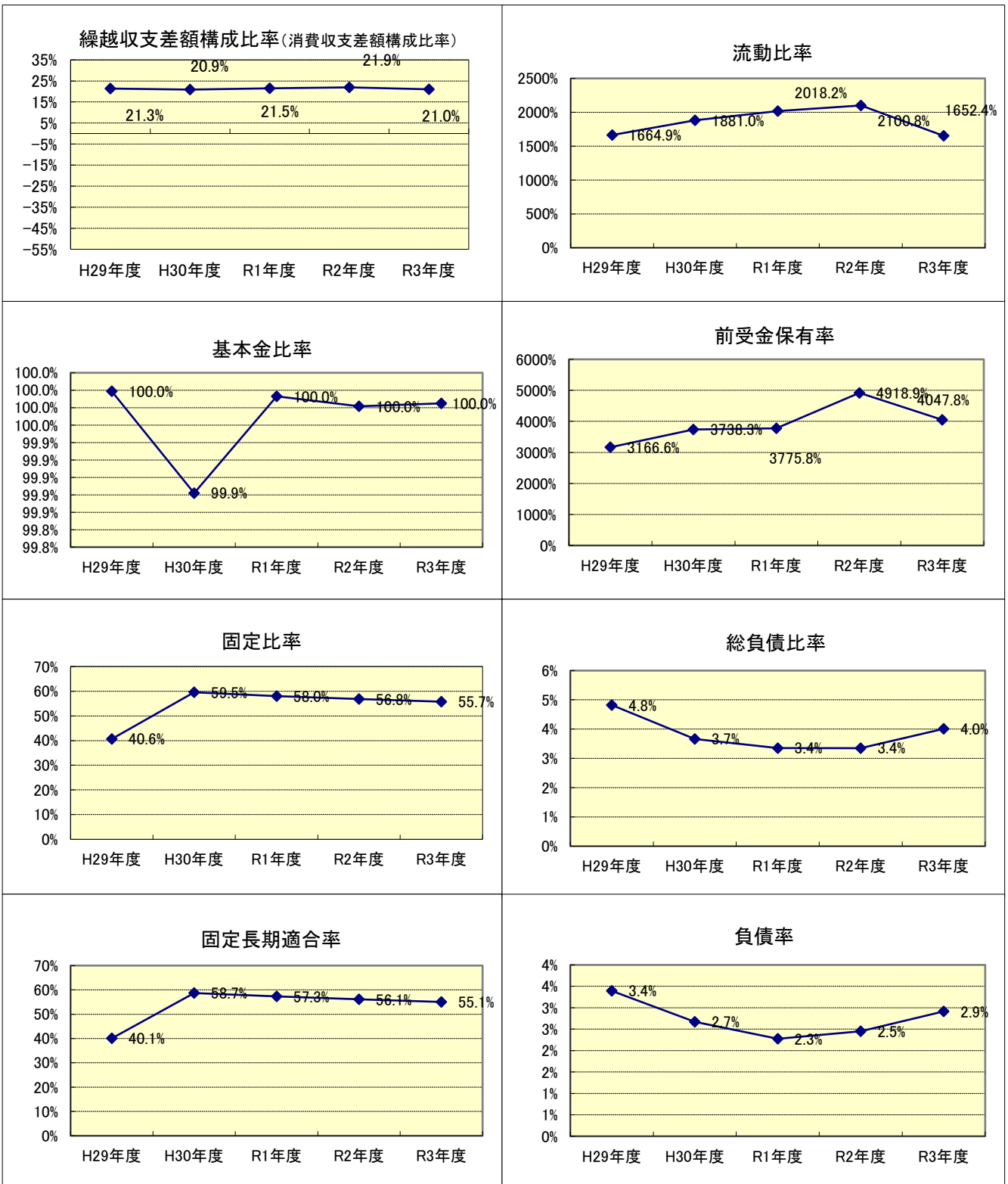
分類	比 率	算 式 (×100)	H29年度	H30年度	R1年度	R2年度	R3年度
事業活動 収支 計算 書	人件費比率	$\frac{\text{人件費}}{\text{経常収入}} \frac{(オ)}{(エ+コ)}$	53.1%	52.8%	51.9%	53.3%	54.7%
	教育研究経費比率	$\frac{\text{教育研究経費}}{\text{経常収入}} \frac{(カ)}{(エ+コ)}$	39.1%	36.9%	36.7%	38.0%	39.7%
	管理経費比率	$\frac{\text{管理経費}}{\text{経常収入}} \frac{(キ)}{(エ+コ)}$	8.5%	8.4%	8.4%	7.5%	6.8%
	事業活動支出比率	$\frac{\text{事業活動支出}}{\text{事業活動収入}} \frac{(ヌ)}{(ニ)}$	100.4%	98.6%	98.6%	99.2%	103.0%
	経常経費依存率	$\frac{\text{事業活動支出}}{\text{学生生徒等納付金}} \frac{(ヌ)}{(ア)}$	143.6%	138.4%	142.8%	145.2%	155.6%
	学生生徒等納付金比率	$\frac{\text{学生生徒等納付金}}{\text{経常収入}} \frac{(ア)}{(エ+コ)}$	70.5%	71.2%	69.0%	68.8%	66.4%
	寄付金比率	$\frac{\text{寄付金}}{\text{事業活動収入}} \frac{(イ+ス+ソ)}{(ニ)}$	1.0%	0.3%	0.5%	0.4%	0.5%
	補助金比率	$\frac{\text{補助金}}{\text{事業活動収入}} \frac{(ウ+ソ)}{(ニ)}$	23.4%	23.7%	24.1%	26.0%	26.2%
	基本金組入率	$\frac{\text{基本金組入額}}{\text{事業活動収入}} \frac{(ト)}{(ニ)}$	7.1%	4.8%	0.0%	0.1%	3.3%
	事業活動収支差額比率	$\frac{\text{基本金組入前当年度収支差額}}{\text{事業活動収入}} \frac{(ニ-ヌ)}{(ニ)}$	-0.4%	1.4%	1.4%	0.8%	-3.0%
	経常収支差額比率	$\frac{\text{経常収支差額}}{\text{経常収入}} \frac{(ケ+シ)}{(エ+コ)}$	-1.2%	1.6%	1.7%	0.5%	-2.7%
	貸借対照表	繰越収支差額率	$\frac{\text{繰越収支差額}}{\text{総負債+純資産}} \frac{(p)}{(h+m+p)}$	21.3%	20.9%	21.5%	21.9%
基本金比率		$\frac{\text{基本金}}{\text{基本金要繰入額}} \frac{(m)}{(m+r)}$	100.0%	99.9%	100.0%	100.0%	100.0%
固定比率		$\frac{\text{固定資産}}{\text{純資産}} \frac{(a)}{(m+p)}$	40.6%	59.5%	58.0%	56.8%	55.7%
固定長期適合率		$\frac{\text{固定資産}}{\text{純資産+固定負債}} \frac{(a)}{(m+p+i)}$	40.1%	58.7%	57.3%	56.1%	55.1%
流動比率		$\frac{\text{流動資産}}{\text{流動負債}} \frac{(d)}{(k)}$	1,664.9%	1,881.0%	2,018.2%	2,100.8%	1,652.4%
前受金保有率		$\frac{\text{現金預金}}{\text{前受金}} \frac{(e)}{(l)}$	3,166.6%	3,738.3%	3,775.8%	4,918.9%	4,047.8%
総負債比率		$\frac{\text{総負債}}{\text{総資産}} \frac{(h)}{(g)}$	4.8%	3.7%	3.4%	3.4%	4.0%
負債率		$\frac{\text{総負債-前受金}}{\text{総資産}} \frac{(h-l)}{(g)}$	3.4%	2.7%	2.3%	2.5%	2.9%
積立率		$\frac{\text{運用資産}}{\text{要積立額}} \frac{(b+c+e+f)}{(j+n+o+q)}$	161.3%	157.8%	159.4%	158.4%	153.2%
活動区分	教育活動資金収支差額比率	$\frac{\text{教育活動資金収支差額}}{\text{教育活動資金収入計}} \frac{(B)}{(A)}$	6.8%	8.2%	5.7%	7.9%	7.1%

(注) 小数点以下第2位を四捨五入して小数点第1位まで。

(2)財務比率(事業活動収支計算書関係)

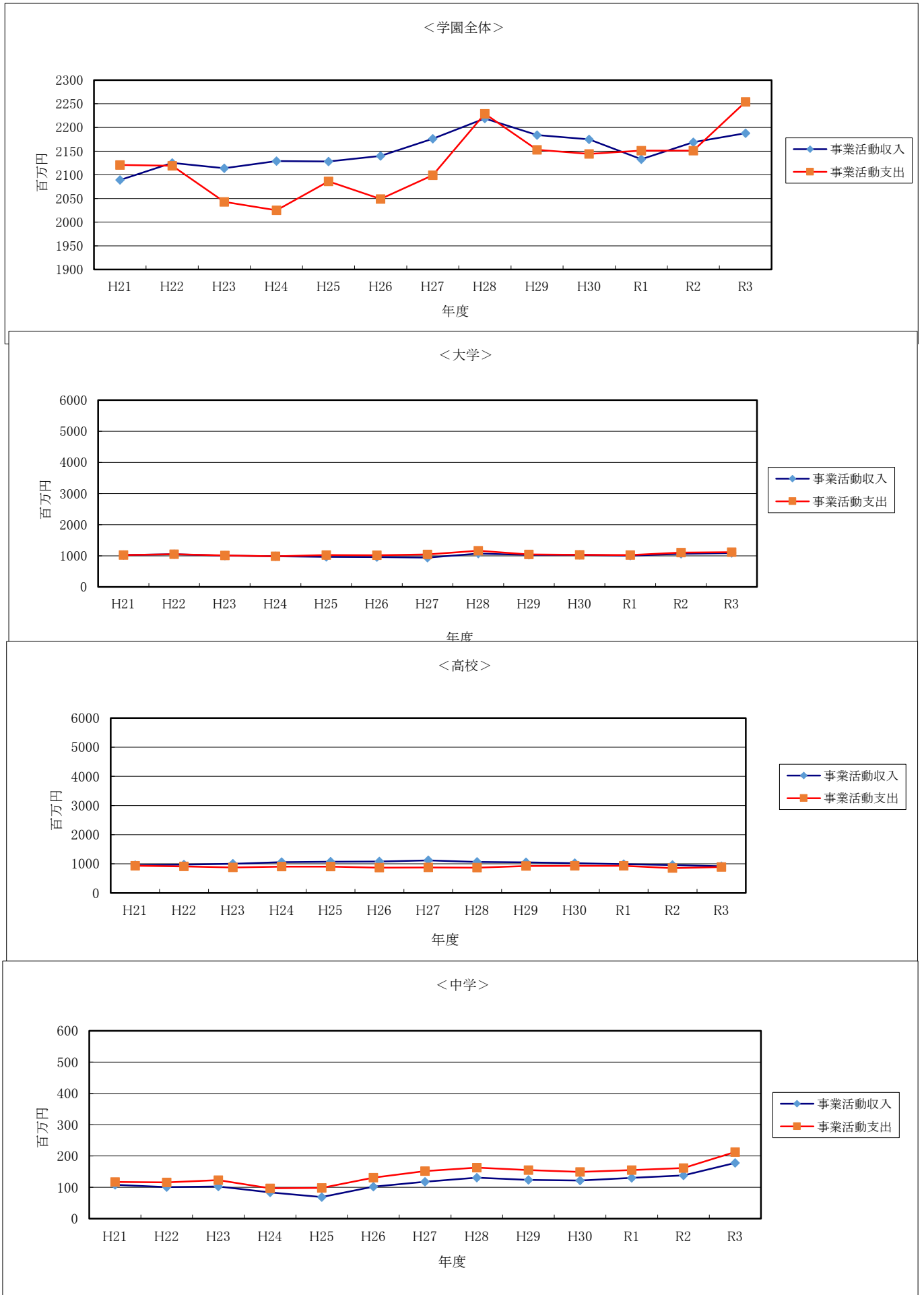


(3) 財務比率(貸借対照表関係)

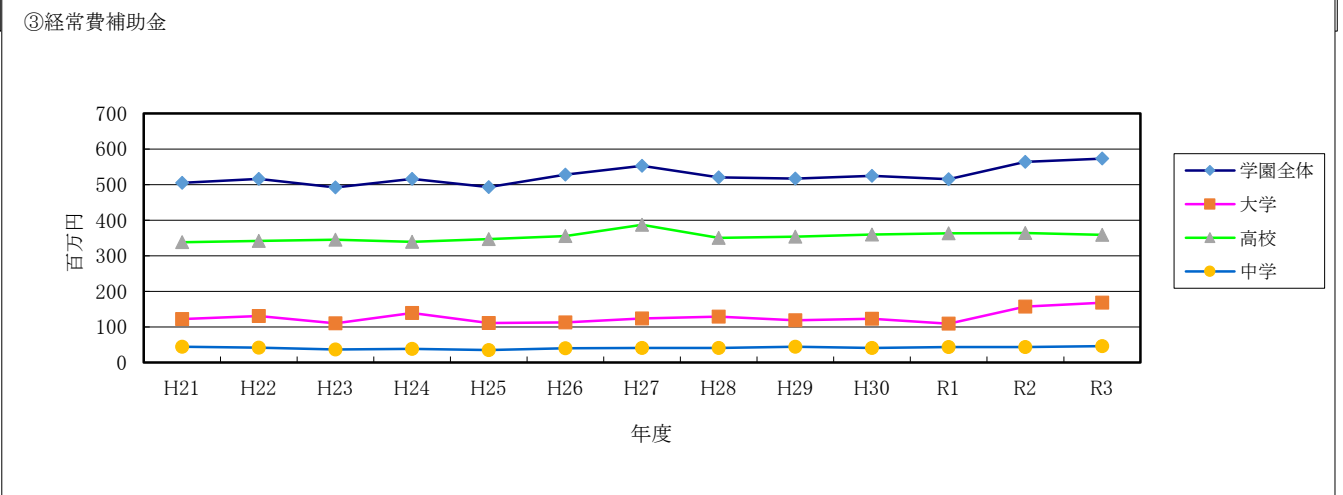
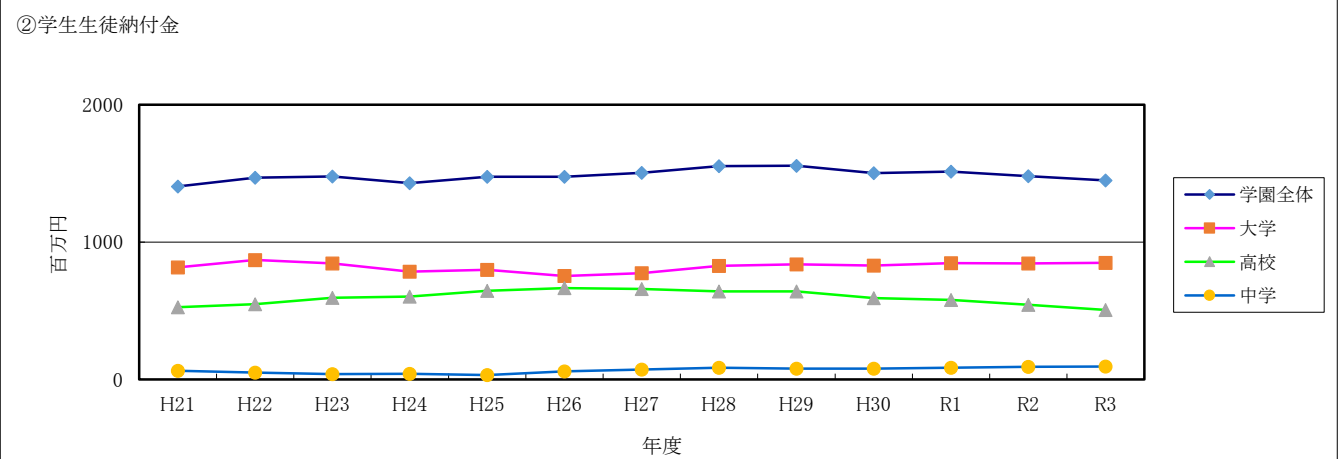
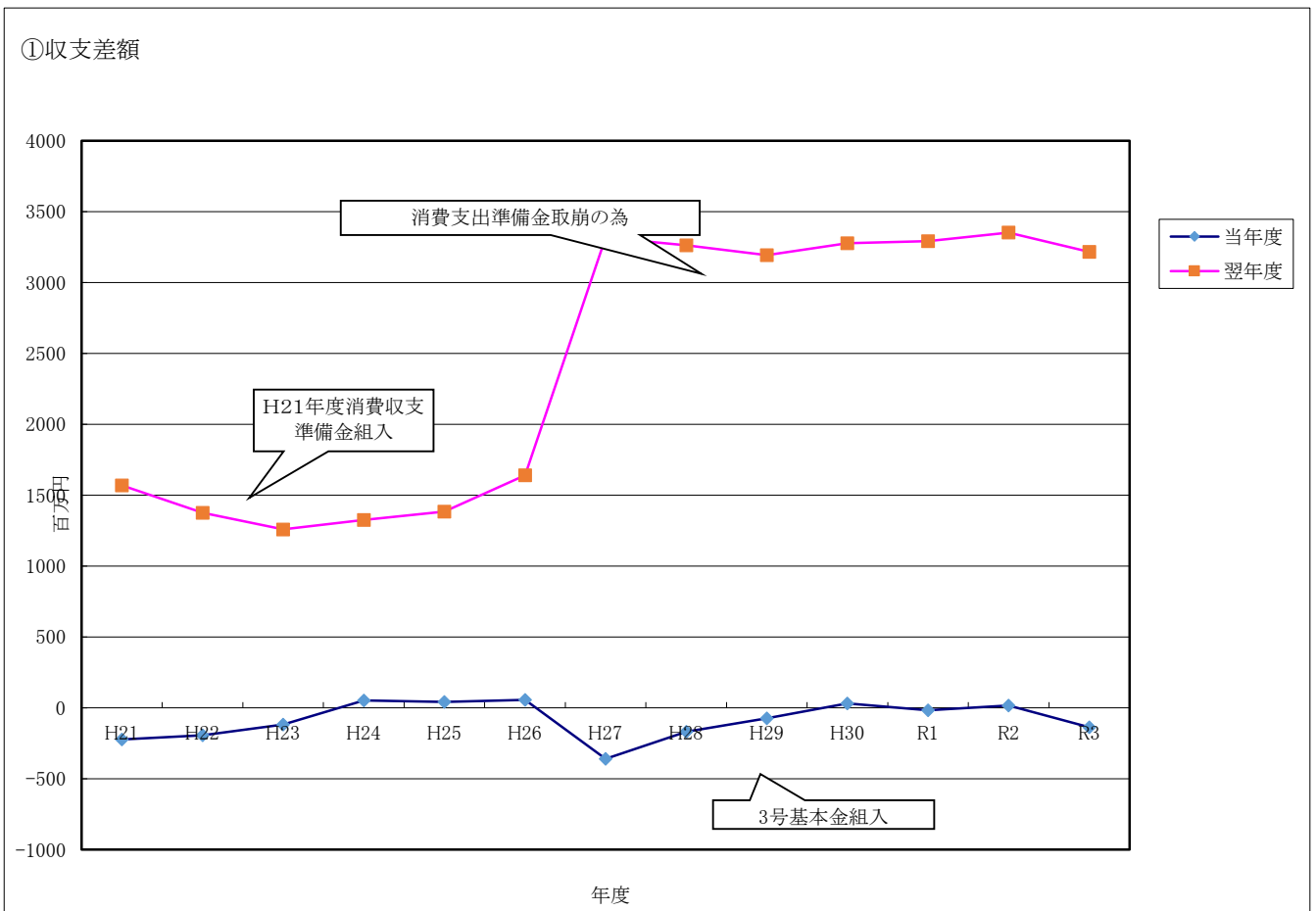


IV. 経年比較表

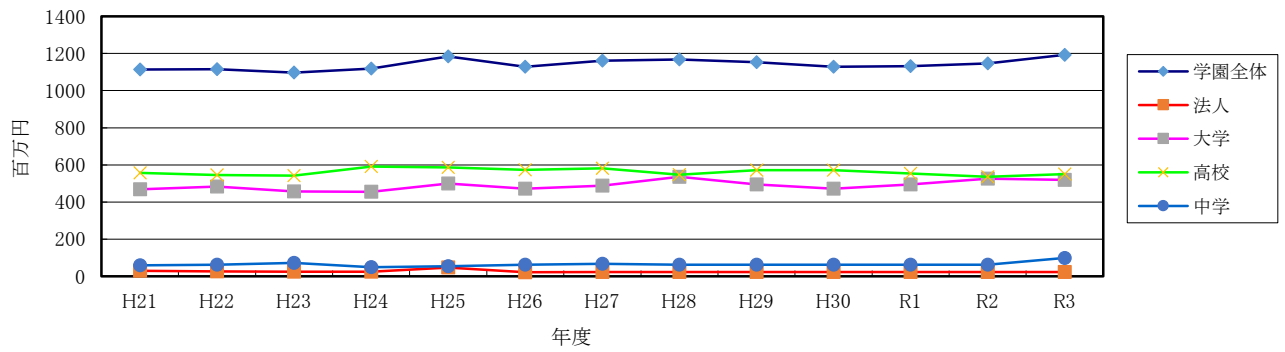
(1) 事業活動収支比較表



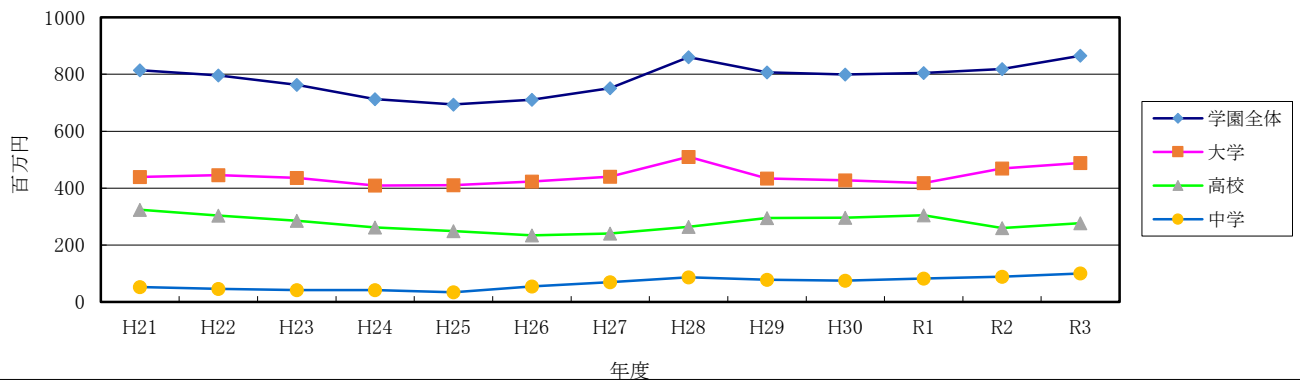
(2) 勘定科目別比較表



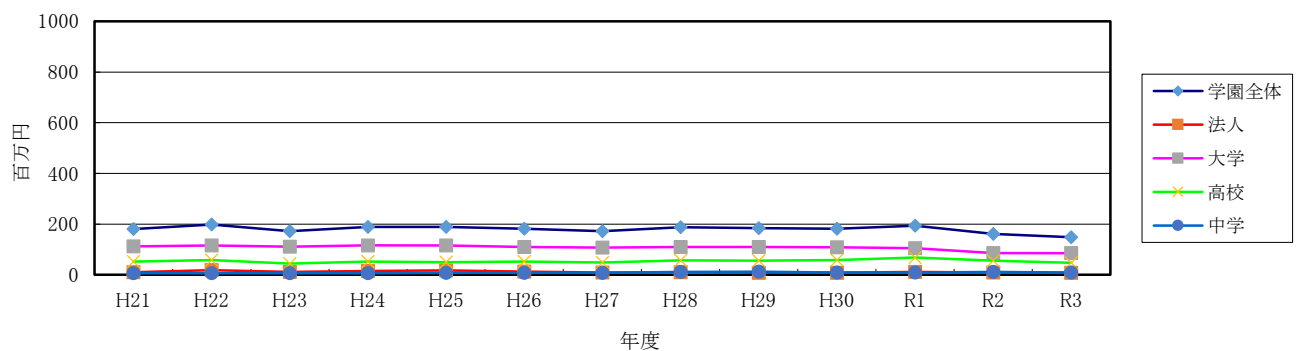
④人件費



⑤教育研究費



⑥管理経費



(3) 資産・負債比較表

資産・負債状況

